

令 8 高等学校看護（5枚のうち1）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

I 「高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）解説 看護編」（平成 30 年）「第 2 章 看護科の各科目」「第 1 節 基礎看護」の「第 2 内容とその取扱い」における「2 内容」の「(1) 看護の本質」について、次の問いに答えなさい。

1 「イ 看護の役割と機能」について、次の文中の（ ① ）～（ ⑫ ）に入る語句として適切なものを、あとのア～テからそれぞれ 1 つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

看護を実践するためには、対象となる人々との（ ① ）の構築が重要であり、この関係を基に必要な援助を行うことを踏まえ、（ ② ）を目指した当事者への支援や（ ③ ）医療福祉の連携による（ ④ ）関係について事例を取り上げて扱う。また、人々の健康の（ ⑤ ）、疾病の（ ⑥ ）や（ ⑦ ）、診療に伴う援助、回復の促進、（ ⑧ ）な死への援助を看護の普遍的な機能として扱うとともに、（ ⑨ ）療養の拡大により、（ ⑩ ）における活動が広がっていること及び（ ⑪ ）における看護職者間の連携と（ ④ ）を通して行う看護の（ ⑫ ）についても事例を取り上げて扱う。あわせて、看護職の法的責任と（ ⑫ ）について、実際の看護活動と関連付けた学習内容を取り入れる。

- ア 自立
イ 自己管理
ウ 信頼関係
エ 早期発見
オ 保健
カ 地域
キ 持続性
- ク 継続性
ケ 任務
コ 維持
サ 保持増進
シ 予防
ス 協働
セ 役割
- ソ 穏やか
タ 魅力
チ 個別的な
ツ 在宅
テ 訪問

2 「オ 看護における倫理」について、次の文中の（ ① ）～（ ③ ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

人間の（ ① ）や権利擁護並びに看護の職業倫理に関する学習を通して、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に根ざした人間観、看護観を育てるとともに、人々の主体的な（ ② ）の支援や（ ③ ）を重視した看護の重要性について具体例の考察を行い認識を深める。また、高度医療における看護職としての使命や生命倫理の問題についても自分の考えをもつことができるよう工夫する。

II 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

A さん（86 歳・男性）は、20 歳から 40 年間の喫煙歴があり、40 歳頃より咳嗽・喀痰が持続していた。1 カ月前に血痰が出て怖くなり、呼吸器内科を受診した。精密検査の結果、(a)肺がんと診断され入院となり、(b)胸腔鏡下で肺葉切除術を受けた。術直後、バイタルサインは安定しており、膀胱留置カテーテル、(c)胸腔ドレーンなどが留置されていた。また、硬膜外麻酔の使用により痛みはコントロールできていた。術後 1 日目の 10 時の検温で、バイタルサインは大きな変動はなかったが、表情は陰しく (d)「咳をしたら傷が痛いし動けません。もう歳だし歩くななんて絶対に無理です。」と訴え、離床が困難であった。

1 次の文章は、正常な肺の構造と機能について説明したものである。文中の（ ① ）～（ ③ ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

肺の表面の毛細血管は、右心室から出た（ ① ）が気管支と並行して走りながら同じように分岐を繰り返して毛細血管になったもので、ガス交換を行った血液は、この後に再び集まって（ ② ）となり左心房へ戻る。肺の中には（ ① ）・（ ② ）のほかには大動脈から直接分岐する（ ③ ）があり、肺自体に酸素と栄養素を送っている。

2 呼吸について述べた文として適切なものを、次のア～オから 2 つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 動脈血酸素分圧は肺泡内酸素分圧に等しい。
イ 呼吸中枢は橋と延髄にある。
- ウ 呼吸の中樞化学受容器は主に動脈血酸素分圧に反応する。
エ 安静時の吸息のためにはたらく筋は横隔膜と外肋間筋である。
- オ 肺泡内の空気と肺毛細血管内の血液との間で行われるガス交換は、浸透によっておこる。

3 次の文章は、手術を受ける高齢者の特徴と看護について説明したものである。文中の（ ① ）～（ ③ ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

予備力が低下しているため、術後に合併症を併発すると回復が遅れ、臥床が長期化し、（ ① ）をまねきやすい。手術の侵襲のみならず、体重減少や骨格筋減少を特徴とする（ ② ）は、術後の回復にも影響するため（ ③ ）管理が必要である。

4 下線部(a)の症状の 1 つに喀血が認められる。その特徴として適切なものを、次のア～エから 1 つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 食物残渣を含むことがある。
イ アルカリ性である。
ウ 泡沫を生じない。
エ 肺野にラ音を聴取しない。

5 次の文は、下線部(b)の術前に行った呼吸気量を調べる検査について説明したものである。文中の（ ① ）、（ ② ）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

（ ① ）は、肺内に入る最大の空気量であり、肺活量と（ ② ）の合計である。

6 下線部(c)の目的や管理方法として適切なものを、次のア～エから 1 つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 手術で陰圧になった胸腔内を排気して陽圧にする。
イ ドレーンからの量・性状などの情報により、栄養状態を知る。
- ウ 圧がかかっているため、ドレーンを患者の胸腔より挙上してもよい。
エ 凝血や排液によるドレーンの閉塞を防ぐために、定期的にドレーンを患者側からしごく。

7 術後合併症の無気肺・肺炎を予防するための看護援助として適切でないものを、次のア～エから 1 つ選んで、その符号を書きなさい。

- ア 術前の胸式呼吸の指導
イ 術前 3 週間程度の禁煙指導
ウ 術後の体位変換の実施
エ 術後の創痛緩和

令 8 高等学校看護（5枚のうち2）

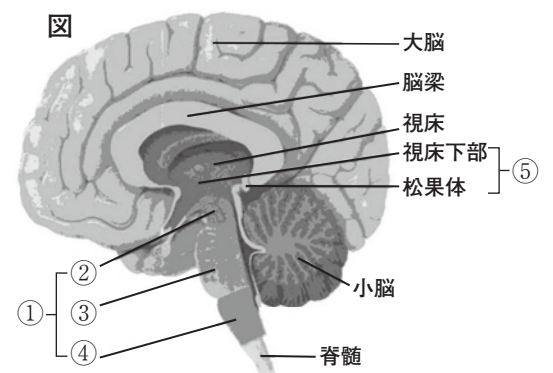
（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

- 8 Aさんが毎日たばこ1箱（20本）を吸った場合のブリンクマン指数を求めなさい。
- 9 病院実習において、Aさんを入院時から受け持っていた生徒が、離床を促すために術後合併症の説明を何度かしたが、下線部(d)の発言に対して何も言えなくなり、対応に困って引率教員に相談してきた。引率教員の生徒への対応として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア Aさんに対して、離床について生徒がどのように説明をしたのかを聞く。
- イ Aさんの下線部(d)の発言に対して、生徒がどのように考えているのかを聞く。
- ウ Aさんの理解が得られなければ、離床できないことはやむを得ないことだと伝える。
- エ Aさんに対して、どのように説明すれば理解が得られたのかを一緒に考える。

Ⅲ 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Bさん（40歳・男性）は、子ども2人（5歳、3歳）と妻の4人暮らしである。Bさんは、出勤途中にバイクでガードレールに衝突後転倒し、頭部を強く打ち心肺停止がみられた。すぐに心肺蘇生がなされ、救急車で搬送された。(a)頭部CT、頭部MRIをはじめ諸検査が行われ、頭蓋骨骨折、脳挫傷、急性硬膜外血腫の疑い、胸部打撲と診断された。経過観察のためモニター装着、脳浮腫に対しての点滴が投与され、ICUに緊急入院となった。10時の検温では、(b)呼名にて開眼が見られるが、直ぐにウトウトしていた。看護師が、22時に心電図モニターの異常を確認し訪室すると、ベッド上臥床のまま、モニター類や点滴を取り外すなどの(c)せん妄状態がみられ、鎮静剤投与に至った。翌朝、訪室すると、開眼し受け答えははっきりとできるが、昨晚の状態は覚えておらず、頭痛、嘔気も軽度持続している。医師より家族に「今後、脳の損傷による(d)後遺症が残る可能性がある。」と伝えられ、症状も続いていることから、妻と共に「これからどうなってしまうのだろうか…」と不安が隠せない様子である。

- 1 右の図は、脳の正中断面を示している。図中の①～⑤の名称を、それぞれ書きなさい。
- 2 下線部(a)についての説明として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア CT検査は、磁気に対する配慮が必要である。
- イ CT画像では、急性硬膜外血腫は受傷部側に凸レンズ型、急性硬膜下血腫は受傷部と反対側に三日月型の高吸収領域がみられることが多い。
- ウ CT画像では、急性期の出血性病変などは白く描かれる。
- エ MRI検査は、CT検査より検査時間が長い。
- 3 下線部(b)の状態について、ジャパン・コーマ・スケールによる意識レベルとして適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア I - 3 イ II - 10 ウ II - 20 エ II - 30 オ III - 300
- 4 下線部(c)についての説明として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 一時的な症状である。
- イ 心理社会的ストレスが発症の促進因子となる。
- ウ 徐々に発症し、昼間に症状が悪化する特徴がある。
- エ 高齢になるほど発症しやすい。
- 5 下線部(d)の1つとして、医師より高次脳機能障害を伝えられた。その症状として適切でないものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 失語 イ 失行 ウ 失認 エ 運動失調 オ 記憶障害
- 6 脳神経系における観察や援助について、次の問いに答えなさい。
- (1) 下記以外の「瞳孔反射」における瞳孔の正常所見を、2つ簡潔に書きなさい。



直接光をあてた方の瞳孔だけでなく、光をあてていない方の瞳孔も収縮（間接対光反射）がみられる。

- (2) 頭蓋内圧亢進の代償期にある患者にみられるバイタルサインの特徴として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 頻脈 イ 体温の低下 ウ 脈圧の増大 エ 呼吸数の増加
- (3) 頭蓋内圧亢進症状に対する援助として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 頭蓋内の静脈還流を促し脳浮腫を軽減する目的で、上半身を20～30度挙上したセミファロー位にする。
- イ 努責は頭蓋内圧を亢進させるため、浣腸を使用し排便をコントロールする。
- ウ 尿閉が続くと、膀胱内圧の上昇により胸腔内圧が上昇し、静脈血が心臓に戻りにくくなり頭蓋内圧が亢進するため、排尿できるような援助が必要である。
- エ 低酸素状態になると、血液量が増え頭蓋内圧が亢進する。呼吸状態の観察に努め、血中の酸素濃度を十分に保つようにする。
- 7 病院実習において、入院2日目からBさんを受け持つことになった生徒は、病態や治療への興味・関心が強くその学習に力を入れている。急性期におけるBさんと家族への関わりについて、引率教員の生徒への指導として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 心理面に対する援助の優先度は低くなるため、病態や治療に関する知識を深めさせる。
- イ 医師からの説明後に再度補足説明が必要な場合は、患者家族に直接説明させる。
- ウ 患者だけでなく患者家族に対する援助の必要性にも気付かせる。
- エ 患者の関心を徐々に外に向けるなど、心理面の回復に向けて援助を促す。

令8 高等学校看護（5枚のうち3）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

IV 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Cさん（30歳・初産婦）は、妊娠40週3日で、妊娠経過は順調であった。昨日、早朝に体重3,200gの男児（アプガースコア正常）を出産した。会陰縫合術を受け、分娩時出血量は400mlであった。Cさんの分娩後2時間のバイタルサインは、体温37.3℃、脈拍68回/分、血圧128/72mmHgであった。Cさんは、排尿後の子宮底の位置は臍下1横指、子宮の収縮状態は良好で帰室し、コット内の児と笑顔で面会していた。Cさんは、分娩当日の夕食は全量摂取、翌朝の朝食は副食のみ摂取した。

- 1 次の文章は、胎盤の循環について説明したものである。文中の（①）～（⑤）に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

胎盤に血液を送る（①）は、（②）から出る1対の太い枝である。胎盤内に入った（①）は盛んに分岐して、絨毛の中に血液を送る。酸素と栄養に富む血液は、（③）を通過して胎児に戻り、（④）を通過して（⑤）に入る。

- 2 下線部の評価項目を、5つ書きなさい。
- 3 産褥2日、9時の排尿時、3cm大の血塊がみられた。この時の体温37.2℃、脈拍64回/分、血圧124/70mmHgであった。子宮底は臍高で軟らかく、後陣痛は増強している。乳管口の開口は正常、初乳あり、乳房の発赤、硬結、熱感認められなかった。最も疑われるCさんの状態として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 妊娠高血圧症候群 イ 子宮復古不全 ウ 乳腺炎 エ 産褥熱

- 4 児は、生後2日、体重2,900g、体温37.0℃、呼吸数39回/分、心拍数143回/分で、皮膚に黄染はみられない。児は、母親の手指が手掌に触れると握りしめている。オムツ内には、暗緑色の便が少量みられた。児の状態として適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 手掌把握反射がみられない。 イ 早（期）産児である。 ウ 頻脈がみられる。
エ 移行便がみられる。 オ 生理的体重減少は範囲内である。

- 5 病院実習において、分娩1日目からCさんを受け持つことになった生徒は、下記に示す申し送り内容を引率教員に報告してきた。Cさんの状態を判断したうえで、引率教員の生徒への助言として適切でないものを、あとのア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。

・脈拍 100回/分 ・軟らかく大きく触れる子宮底 ・悪露内に凝血塊がみられる
・昨晚より尿意がない ・会陰切開の疼痛持続、腫脹消失

ア 分娩後12時間以上経過した時点で頻脈であることは異常であるため、全身的なアセスメントが必要である。
イ 分娩後に排尿がみられているため、その後の尿意の有無を確認する必要はない。
ウ 子宮復古不全の可能性があるため、子宮復古に影響する因子に関するアセスメントが必要である。
エ 会陰部の腫脹は消失し、痛みがあるが、産後1日で正常範囲であるため経過観察でよい。

V 基礎看護技術について、次の問いに答えなさい。

- 1 褥瘡発生を予測するブレイデンスケールについて、「摩擦とずれ」「活動性」「可動性」以外の評価項目を、3つ書きなさい。
- 2 一般病床の環境として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 夏季の室温は、22～24℃、湿度は45～65%、冷房を行う場合は、外気温との差を7℃以内に抑えることが望ましい。
イ 床面積は、患者1人につき4.6㎡以上とする。
ウ 音の大きさは、昼間は50デシベル以下、夜間は40デシベル以下が望ましい。
エ 深夜の照度は、100 Lx以上が望ましい。
- 3 包帯の巻き方として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 包帯の巻き始めと終わりには折転帯で巻く。 イ 巻き終えた包帯の端は、患部の上で留める。
ウ 帯頭は帯身の上に乗るように持ち、帯頭を利き手に持つ。 エ 包帯は、皮膚から離し浮かせて巻く。
- 4 医療機関の廃棄物とバイオハザードマークの色の組合せとして適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 固体状の放射性廃棄物———黒色 イ 注射針などの鋭利な廃棄物———赤色
ウ 血液などの液体、泥状の廃棄物———黄色 エ 血液の付着したガーゼの廃棄物———橙色
- 5 一時的吸引として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
- ア 口・鼻腔の吸引時の合併症として、迷走神経の刺激で不整脈が起こる。
イ 気道内の分泌物の粘稠度によって吸引圧は調整するが、20kPaを基準に超えないように設定する。
ウ 分泌物の性状や患者の表情などを確認しながら、1回の吸引時間を10秒以内で行う。
エ カテーテルを挿入後、上下にピストン運動をさせて吸引を行い、気道に付着した分泌物を吸引する。

令8 高等学校看護（5枚のうち4）

（解答はすべて、解答用紙に記入すること）

Ⅵ 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

D君は、認定こども園に通う3歳の男児で、特に成長・発達に問題はない。園で昼食の摂取中に、両手で喉の辺りを触り、不快にしている様子が教員が気付き、全身の皮膚を確認したところ、体幹に膨隆疹が見られた。その後すぐに意識が不明瞭となり、声掛けに反応しなくなったため、救急車で搬送された。搬送後、アドレナリンと副腎皮質ステロイドの使用により、症状は落ち着いた。経過観察のため(a)点滴をして小児科病棟の個室に入院となった。付き添っていた母親が荷物を取りに帰宅した際、D君は起きてしまい、(b)母親の姿が見えないため泣いていた。翌日、状態が安定したため、退院となった。今までにアレルギーの既往はないが、血液結果では、カシューナッツでアレルギー陽性であった。

- 心理学者のピアジェによる認知発達段階の特徴において、D君が属する段階として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 感覚運動的段階 イ 形式的操作的段階 ウ 具体的操作期的段階 エ 前操作的段階
- アレルギーについての説明として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア I型アレルギーに関与している抗体は、IgAである。
イ 乳幼児の主要なアレルギーの原因食物は、鶏卵、牛乳、魚介類である。
ウ 食物アレルギーとは、食物中のタンパク質である。
エ 個体は体内に侵入した病原体や異物を免疫学的に記憶し、抗原非特異的な免疫反応を起こす。
- 下線部(a)について、小児の点滴の処置・援助として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 処置に伴う痛みがあるが、「痛くないからね。」と説明する。
イ シーネを使用する場合は、角度を付けたり、ガーゼなどを挿入し、良肢位が保てるように固定する。
ウ 留置針使用時は抜去予防のために、プレイルूमで遊んだり、散歩したりすることは控えるように母親に指導する。
エ 刺入部位に患児の好きなキャラクターのシールを貼ると気にして触れてしまうので、貼らない方がよい。
- 下線部(b)のような小児の社会的特徴を、解答欄に合わせて書きなさい。
- 退院指導で、母親にアドレナリン自己注射薬についての指導を行った。指導内容として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 大腿動・静脈や神経を傷つけないように、大腿部前内側部分の筋肉に垂直に注射する。
イ 使用後、効果は1～2分後に出現するため、症状が落ち着けば医療機関を受診する必要はない。
ウ 注射した際は、早急に注入されるため、すぐに抜いても問題ない。
エ アドレナリン自己注射薬は、携帯用ケースに収められた状態で保管し、使用するまで取り出すべきではない。
- D君は身長100cm、体重15kgである。この児のカウプ指数を求めなさい。また、計算式も書きなさい。
- あなたの勤務している高校で、生徒がアナフィラキシーショックを起こした。「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン 令和元年度改訂」（公益財団法人 日本学校保健会）には、救急隊が来るまでの初動対応として「意識の障害などが見られる重症の場合には、まず適切な場所に①足を頭より高く上げた体位で寝かせ、（中略）②顔を横向きにします。」と記載されている。波線部①、②の理由を、それぞれ簡潔に書きなさい。

Ⅶ 関係法規や社会保障制度について、次の問いに答えなさい。

- 病院・診療所・助産所に関する事項を定めた法律として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 医師法 イ 健康保険法 ウ 医療法 エ 地域保健法
- 保健師助産師看護師法に規定されている事項として適切でないものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 業務上秘密を守る義務 イ 病院の人員配置基準 ウ 保健師の名称独占 エ 業務に従事する者の届出義務
- 労働基準法に規定されている事項として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 失業等給付の保険 イ 妊娠の届け出 ウ 健康診断の実施 エ 産前産後の休業
- 児童虐待を受けている児の一時保護、児童養護施設や乳児院への入所の決定を行う機関として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。
ア 精神保健福祉センター イ 暴力相談支援センター ウ 児童相談所 エ 保健所

令 8 高等学校看護解答用紙（5枚のうち5）

総計		

I	1	①		②		③		
		④		⑤		⑥		
		⑦		⑧		⑨		
		⑩		⑪		⑫		
	2	①		②		③		
II	1	①		②		③		
	2							
	3	①		②		③		
	4			5	①		②	
	6		7		8		9	
III	1	①		②		③		
		④		⑤		2		
	3			4		5		
	6	(1)						
		(2)		(3)		7		
IV	1	①		②		③		
		④		⑤				
	2							
3			4		5			
V	1							
	2		3		4		5	
VI	1			2		3		
	4	() 不安				5		
	6	答え：			式：			
	7	①						
②								
VII	1		2		3		4	

I		

II		

III		

IV		

V		

VI		

VII		

令8 高等学校看護模範解答（5枚のうち5）

総計		
200		

I	1	①	ウ		②	イ		③	オ			
		④	ス		⑤	サ		⑥	シ			
		⑦	エ		⑧	ソ		⑨	ツ			
		⑩	カ		⑪	ク		⑫	ケ			
	2	①	基本的人権		②	意思決定		③	クオリティー・オブ・ライフ			
II	1	①	肺動脈		②	肺静脈		③	気管支動脈			
	2	イ			エ（順不同）							
	3	①	廃用症候群		②	サルコペニア		③	栄養			
	4	イ			5	①	全肺気量		②	残気量		
	6	エ		7	ア		8	800		9	ウ	
III	1	①	脳幹		②	中脳		③	橋			
		④	延髄		⑤	間脳		2	ア			
	3	イ			4	ウ		5	エ			
	6	(1)	瞳孔の大きさに左右差がない									
			大きさは 2.5 ～ 4.0mm									
		(2)	ウ		(3)	イ		7	ウ			
IV	1	①	臍動脈		②	内腸骨動脈		③	臍静脈			
		④	静脈管（アランチウス管）		⑤	下大静脈						
	2	心拍数			呼吸			筋緊張				
		刺激に対する反応			皮膚色（順不同）							
3	イ			4	オ		5	イ				
V	1	知覚の認知			湿潤			栄養状態（順不同）				
	2	ウ		3	ウ		4	エ		5	エ	
VI	1	エ			2	ウ		3	イ			
	4	（ 分離 ） 不安						5	エ			
	6	答え： 15				式： [15000 ／ 100 ²] × 10						
	7	①	下肢からの静脈還流量を増やすため									
②		嘔吐時の誤嚥を予防するため										
VII	1	ウ		2	イ		3	エ		4	ウ	

I	33	

II	42	

III	37	

IV	38	

V	17	

VI	25	

VII	8	